

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和5年 2月13日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	7	0	国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。 現在のコロナ禍においては3密を避け、机の配置や児童と職員間の適切な距離に配慮しております。	
	2	5	2	職員配置数は国が基準とする配置数を確保しております。	送迎の時間帯等、職員が事業所外へ出る場合に残留職員が少ない場合がありますので、そのような場合でも安全性を保てる対策を図ってまいります。
	3	5	2	必要最小限の物を置くようにしており、室内は概ね段差無く心地良く過ごせる空間となっております。	現時点では、車椅子使用の児童はおりませんが、今後受け入れに関して相談を受けた場合、環境整備、対応について協議検討してまいります。
業務改善	4	6	1	毎日の朝礼時や、月2回のリフレクション会議にて振り返りや業務改善に努めています。	今後も同様に会議を開き、業務改善に努めてまいります。
	5	7	0	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	
	6	6	1	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	今後も公式webサイトで公開してまいります。
	7	1	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	5	2	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	今後も内外を問わず、定期的に研修の機会を設け、職員の資質・能力の向上に努めてまいります。
適切な支援の提供	9	7	0	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しをおこなっています。 また、関係機関との連携を図り、児童の現状と今後の課題に沿った支援計画を作成しております。
	10	7	0	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	法人で作成し、統一されたアセスメントシートを使用しております。
	11	7	0	活動プログラムの立案をチームで行っている	児童の特性や課題に応じて、活動プログラムを話し合い、常にチームで立案しております。
	12	7	0	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	習慣化と定着をめざし、繰り返しの療育をおこないますが、日々の記録から進捗を確かめ、児童の発達や成長に適した個別の課題を考えております。 職員それぞれの工夫や関わり方に変化をつけ、イベントや季節の製作も取り入れることで、固定化しないよう努めております。
	13	5	2	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	短時間という制約のある平日には学習支援が中心となりますが、休日や長期休みには製作やイベントなどを盛り込んでバラエティ豊かな活動を提供しております。
	14	7	0	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	個別療育を基本としておりますが、保護者様のご意向の聞き取り調査をもとに集団活動も取り入れた児童の特性に応じた支援計画を作成しております。
	15	7	0	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	毎朝、必ず打ち合わせをおこない、その日の支援の内容や役割分担、環境設定などをおこなっております。また、児童の様子を確認し、共通認識を図っております。
	16	3	4	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	支援終了後には、送迎や退勤時間の差があるため全員参加は難しいのですが、打ち合わせは行い、不在の職員については記録を残し共有しております。
	17	7	0	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で共有することで支援の改善や検証に取り組んでおります。
18	7	0	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	定期的にモニタリングをおこない、現状の把握をして見直しの必要性を判断しております。	
19	5	2	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	ガイドライン総則の基本活動を適切に選択し、複数組み合わせ、保護者様のご意向や児童の課題を判断したうえで、支援内容を設定しております。	
関係機関や保護者との連携	20	6	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	7	0	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	保護者様から学校行事や時間変更を教えてください、学校との情報共有や連絡調整をおこなっております。また、送迎時に学校の先生方と児童の様子を伝え合うことで適切な支援をおこなえるよう努めております。
	22	0	7	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。
	23	5	2	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	相談支援専門員を交えて、幼稚園・保育園とは電話連絡や相互で訪問をするなどして、情報提供を受けて、より良い支援に繋がるように努めております。
	24	1	6	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	今後利用児童が卒業を迎えることとなった場合は、移行先への十分な情報提供のため書類を整備し、情報提供に努めてまいります。
	25	4	3	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	担当者会議に参加し、助言を受け、専門機関との連携に努めております。
	26	0	7	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	コロナ感染予防の観点から、現時点では児童の交流機会は作れておりません。
	27	0	7	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	今年度はコロナの影響で参加機会はありませんでした。
	28	6	1	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	連絡帳を通して療育の様子をお伝えし、療育中に見つかった課題などについて、送迎時や家庭連携時に情報共有ができるよう努めております。
29	3	4	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	保護者様から支援についてのご質問・ご相談があった場合にはすぐに職員間で話し合い、児童発達支援管理責任者や保育士、専門職からアドバイスさせていただいております。	
保護者への説明責任等	30	7	0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	契約時に重要事項説明書、契約書に基づき説明をおこなっており、内容に変更があった際には保護者様に丁寧なご説明を心掛けております。
	31	7	0	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	送迎時や電話等で相談を受けた際には、随時対応をおこない、日頃から相談しやすい環境作りへの配慮にも心掛けております。
	32	0	7	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	本年度は、感染症予防の観点から、父母の会を開催する機会を持つことができませんでした。
	33	7	0	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	ご相談や申し入れについては迅速に対応し全職員で情報を共有していただけるよう体制を整えております。 また、苦情へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明しております。
	34	7	0	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	季節ごとのCOMPASSだよりや、公式Webサイトのブログ、毎月事業所より子どもカレンダーを発行しております。 子どもカレンダーでは毎月の活動の概要、前月の写真を掲載することで保護者様に療育や活動の様子をお伝えできるよう努めております。
	35	7	0	個人情報に十分注意している	法人の定める個人情報保護規則に則って、名前の表示・状態などの流布、事業所外での会話等、全職員十分に注意しており、書類破棄の際にはシュレッダーにかけると最新の注意を払っております。 また、個人情報ファイルは鍵付き書庫にて保管しております。
	36	7	0	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	児童の特性に適した意思の疎通や情報伝達を使い、保護者様へも専門用語を避けたわかりやすい情報伝達を心掛けております。
	37	0	7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	現在までは、地域住民をご招待する等の企画運営の機会はありませんでした。
	38	5	2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	各種マニュアルは整備し、事業所に掲示してあります。保護者様にご安心いただくため、契約時等に改めて丁寧な説明を心掛けてまいります。
非常時等の対応	39	6	1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	定期的に地震、火災、風水害、不審者への対応訓練や避難訓練を実施しております。
	40	5	2	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	虐待防止の研修を実施し、虐待防止についての知識の向上を目指しております。
	41	7	0	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	契約時に身体拘束の禁止を記載しており、生命又は身体を保護するために、やむを得ず必要となる場合については、保護者様の承諾を得るようしております。
	42	5	2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	アレルギーについては初回アセスメント時に保護者様から聞き取りをおこない、全職員へ周知・情報共有を徹底し、医師の指示書がある場合は指示書に基づく対応ができるよう努めてまいります。
	43	7	0	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	ヒヤリハットがあった際には報告書を作成し、職員間で話し合いの場を設けております。職員間での認識一致をすることで再発防止となるよう努めております。